

当該製品は、労働安全衛生法の対象外化学物質を使用しているため、GHS対応によるSDSの作成義務はありませんが自主的に作成いたしました。

作成日：2019年07月31日

## 安全データシート

### 1. 化学物質及び会社情報

化学物質等の名称： 水性洗剤剤 ギガクリーンアクア  
製品コード： GSCA-4  
会社名： 株式会社ジーネット  
住所： 大阪府中央区南新町2-2-5  
  
担当部門： 営業本部 商品企画課  
電話番号： TEL(06)6910-4470  
FAX 番号： FAX(06)6946-9779  
用途と使用上の制限： 多目的洗剤剤

### 2. 危険有害性の要約

#### 【GHS分類】

|           |                    |        |
|-----------|--------------------|--------|
| 物理化学的危険性  | 有機過酸化物質            | 分類できない |
|           | 金属腐食性物質            | 分類できない |
| 健康に対する有害性 | 急性毒性(経口)           | 区分5    |
|           | 急性毒性(経皮)           | 区分5    |
|           | 皮膚腐食性／刺激性          | 区分1    |
|           | 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性   | 区分1    |
|           | 呼吸器感作性             | 分類できない |
|           | 皮膚感作性              | 分類できない |
|           | 生殖細胞変異原性           | 分類できない |
|           | 発がん性               | 分類できない |
|           | 生殖毒性               | 分類できない |
|           | 特定標的臓器／全身毒性(単回ばく露) | 分類できない |
| 環境に対する有害性 | 吸引性呼吸器有害性          | 分類できない |
|           | 水生環境有害性・急性         | 分類できない |
|           | 水生環境有害性・慢性         | 分類できない |

ラベル要素

絵表示又はシンボル:

腐食性 眼に対する重篤な損傷性



注意喚起語:

危険

危険有害性情報:

飲み込むと危険

重篤な皮膚の薬傷・皮膚の刺激性

重篤な眼の損傷

注意書き:

保護手袋、保護メガネを着用すること

飲み込んだ場合:水で口の中を洗浄し、直ちに医師の処置を受けること

皮膚に付着した場合:多量の水で洗い流す。炎症等の症状が出た場合は、必要に応じ医師の診断を受けること

眼に入った場合:直ちに清浄な流水で15分以上洗眼した後、医師の処置を受けること

3. 組成、成分情報

物質

化学名又は一般名:

メタケイ酸ナトリウム・9水塩

化学式:

$\text{Na}_2\text{O} \cdot \text{SiO}_2 \cdot 9\text{H}_2\text{O}$

CAS番号:

1344-09-8

4. 応急処置

皮膚に付着した場合:

多量の水で洗い流す。炎症等の症状が出た場合は、必要に応じ医師の診断を受ける。

目に入った場合:

直ちに清浄な流水で15分以上洗眼した後、医師の処置を受ける

飲み込んだ場合:

水で口の中を洗浄し、直ちに医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤:

不燃性である。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、

作業には必ず保護具(手袋・眼鏡・マスク等)を着用し、当該物の吸入や直接接触を避ける。

保護具及び緊急時措置:

環境に対する注意措置:

漏出物を河川や下水に直接流してはならない。

回収、中和:

ウエスやスポンジ等で吸着させて回収する。残りは雑巾等で水拭きする。回収した当該物は、酸にて中和する。

二次災害の防止策:

床面が濡れた状態で放置すると、滑りやすく、転倒等の災

害が生じるためウエス等で確実に拭き取る。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

- 技術的対策： 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
- 注意事項： 保護手袋、保護メガネの適切な保護具を着用。  
取扱い後は、手・顔等を良く洗い、うがいをする。

### 保管

- 保管条件： 通気の良い場所で容器を密閉し保管する。  
洗浄力が低下する恐れがあるため、凍らせないように保管する。また、圧迫による容器の破損を避けるため、3段以上製品を積み上げてはならない。

## 8. ばく露防止及び保護措置

- 管理濃度： 未設定
- 許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)
- 日本産衛学会(2005 年度版)： 未設定
- ACGIH(2005 年度版)： 未設定
- 設備対策： 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

### 保護具

- 手の保護具： 不浸透性(対薬品性、対油、対溶剤)保護手袋
- 眼の保護具： 保護メガネ
- 皮膚及び身体の保護具： 長袖作業衣
- 衛生対策： 保護具の劣化が見られた場合、直ちに新品と交換する。飲食の前には石鹸で手を良く洗う。

## 9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状态、形状、色など： 無色液体
- 臭い： 無臭
- pH： ジェイパル 131、S:13 以上
- 融点・凝固点： データなし
- 沸点、初留点及び沸騰範囲： データなし
- 引火点： 引火しない
- 爆発範囲： 爆発しない
- 蒸気圧： データなし
- 比重(密度)： ジェイパル 131、S:1.05 (25℃)
- 溶解度： 水に可溶
- オクタノール／水分配係数： データなし
- 自然発火温度： データなし

|                |       |
|----------------|-------|
| 分解温度:          | データなし |
| 臭いのしきい(閾)値:    | データなし |
| 蒸発速度(酢酸ブチル=1): | データなし |
| 粘度:            | データなし |

#### 10. 安定性及び反応性

|            |                                                       |
|------------|-------------------------------------------------------|
| 安定性:       | 安定である                                                 |
| 危険有害反応可能性: | 反応しない                                                 |
| 避けるべき条件:   | 加熱や冷凍                                                 |
| 混触危険物質:    | Zn、Al等の金属やPET樹脂を腐食させるため、混触しない。また、基本的に保管時容器の移し替えは禁止する。 |

#### 11. 有害性情報

|                     |                                            |
|---------------------|--------------------------------------------|
| 急性毒性:               | 経口    ラット    LD <sub>50</sub> 2000mg/kg 以上 |
| 皮膚腐食性／刺激性:          | 分類できない                                     |
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性:   | 分類できない                                     |
| 呼吸器感作性又は皮膚感作性:      | 分類できない                                     |
| 生殖細胞変異原性:           | 分類できない                                     |
| 発がん性:               | 分類できない                                     |
| 生殖毒性:               | 分類できない                                     |
| 特定標的臓器／全身毒性(単回ばく露): | 分類できない                                     |
| 特定標的臓器／全身毒性(反復ばく露): | 分類できない                                     |
| 吸引性呼吸器有害性:          | 分類できない                                     |

#### 12. 環境影響情報

|          |                                        |
|----------|----------------------------------------|
| 生態毒性     |                                        |
| 魚:       | ヒメダカ    LC <sub>50</sub> 3000mg/ℓ(96h) |
| 甲殻類:     | 分類できない                                 |
| 藻類:      | 分類できない                                 |
| 残留性・分解性: | 分類できない                                 |
| 生態蓄積性:   | 分類できない                                 |
| 土壌中の移動性: | 分類できない                                 |
| 他の有害影響:  | 分類できない                                 |
| 環境基準:    | 分類できない                                 |

#### 13. 廃棄上の注意

|        |                                                                                                              |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 残余廃棄物: | 焼却する場合、関連法規・法令を遵守する。<br>廃棄する場合、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法(廃棄物及び清掃に関する法律)、及び関係法規・法令を遵守し適性に処理する。 |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

汚染容器及び梱包： 空の汚染容器、包装を廃棄する場合、内容物を除去後、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法(廃棄物及び清掃に関する法律)、及び関係法規・法令を遵守し、適性に処理する。

#### 14. 輸送上の注意

##### 国際規則

|          |                                                            |
|----------|------------------------------------------------------------|
| 国連番号：    | 情報なし                                                       |
| 国連品名：    | 情報なし                                                       |
| 国連分類：    | 情報なし                                                       |
| 容器等級：    | 情報なし                                                       |
| 海洋汚染：    | 情報なし                                                       |
| 特別の安全対策： | 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認し、転倒、落下損傷がないように積み込む。荷崩れの防止は確実にこなう。 |

##### 国内規則

|         |                                   |
|---------|-----------------------------------|
| 航空機：    | 空輸は気圧の変化に伴い、容器の破損が考えられるため、不適切である。 |
| 海上規制情報： | 情報なし                              |

#### 15. 適用法令

|                       |       |
|-----------------------|-------|
| 労働安全衛生法：              | 該当しない |
| 化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)： | 該当しない |
| 毒物及び劇物取締り法：           | 該当しない |
| 消防法：                  | 該当しない |
| 船舶安全法：                | 該当しない |
| 航空法：                  | 該当しない |

#### 16. その他の情報

制約事項 :「記載内容の取扱い」

この情報は新しい知見に基づき改訂されることがあります。記載内容は現時点で入手できた資料・情報・データ等に基づいて作成しております。

また、注意事項は通常取扱いを対象としたものなので特殊な取扱いの場合には、物理・化学的性質、危険・有害性等に関していかなる保証をするものではありません。用途、用法に適した安全策を実施の上、ご利用下さい。